

平成22年9月期第1四半期決算短信補足資料

平成22年2月1日

株式会社三菱総合研究所

平成22年9月期第1四半期のまとめ

第1四半期営業損失は計画通り(損失幅は計画比縮小)

- 例年の季節変動に加え、個別案件の受注・売上時期の変動によるもの

受注もほぼ計画通りに進捗

業績予想は変更なく通期で前年度比増収・増益を予想

- 当初計画通り第1四半期営業損失は第2四半期で挽回し、上期では通期予想に対して5割程度の営業利益に達する見通し

前年同期比で減収・減益は想定通り

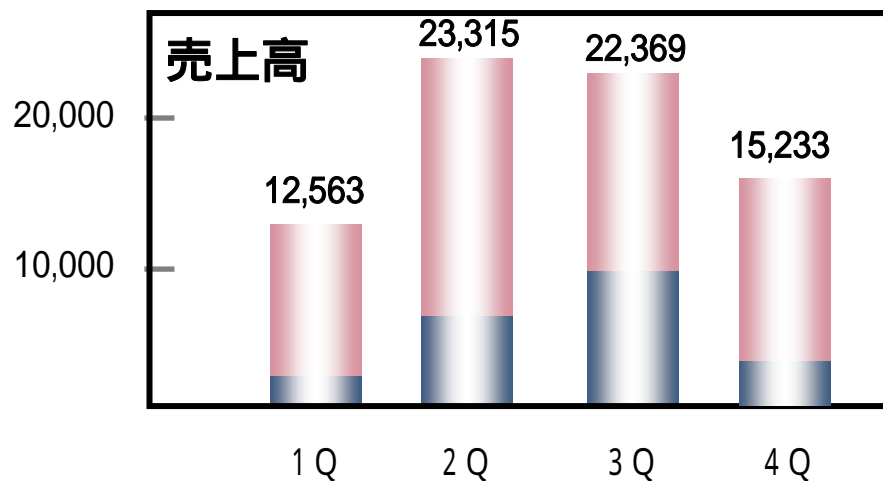
- (+) カード会社向け案件の増加、運輸業向けの新規大型案件の売上
- (-) 金融機関のシステム統合関連案件完了による反落
- (-) 景気低迷に伴う製造業・サービス業等での投資抑制の影響が尾を引く
- (-) 前年度受注の不採算案件の完了(第2四半期以降には影響ない見込み)

【補足】業績の季節変動について

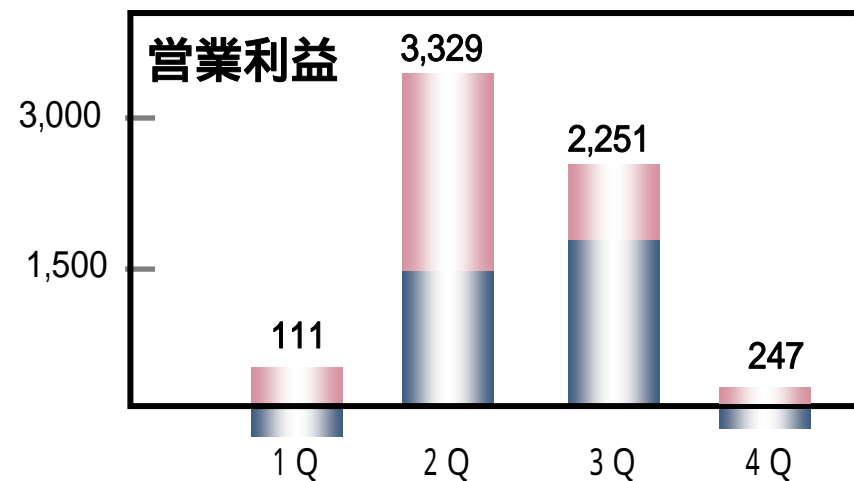
■ シンクタンク・コンサルティング事業
■ ITソリューション事業

平成21年9月期実績

単位：百万円



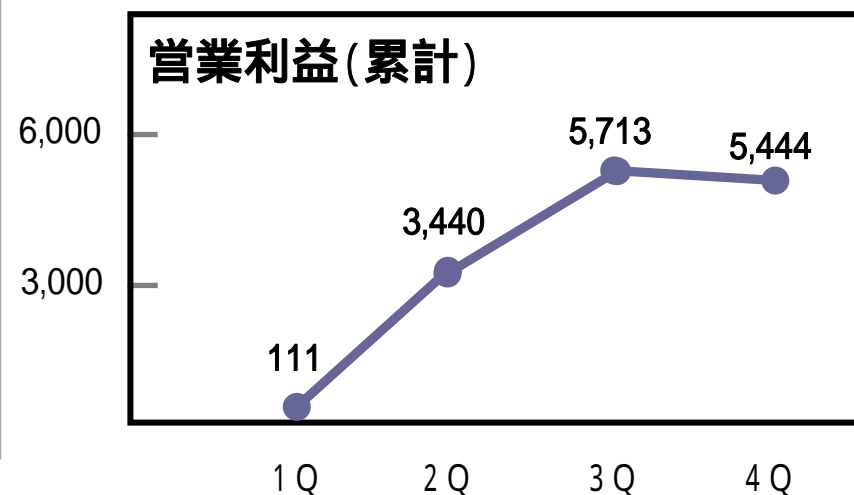
単位：百万円



季節変動の要因

- 官公庁向けの調査研究案件の売上が毎年3月から4月に集中する。
- その結果、特にシンクタンク・コンサルティング事業において、売上が2Q、3Qに集中する傾向がある。
- 販管費等の経費は毎四半期にほぼ均等に発生するため、売上の小さい1Qと4Qは赤字となることがあるが、通期累計では黒字となるのが通例である。

単位：百万円



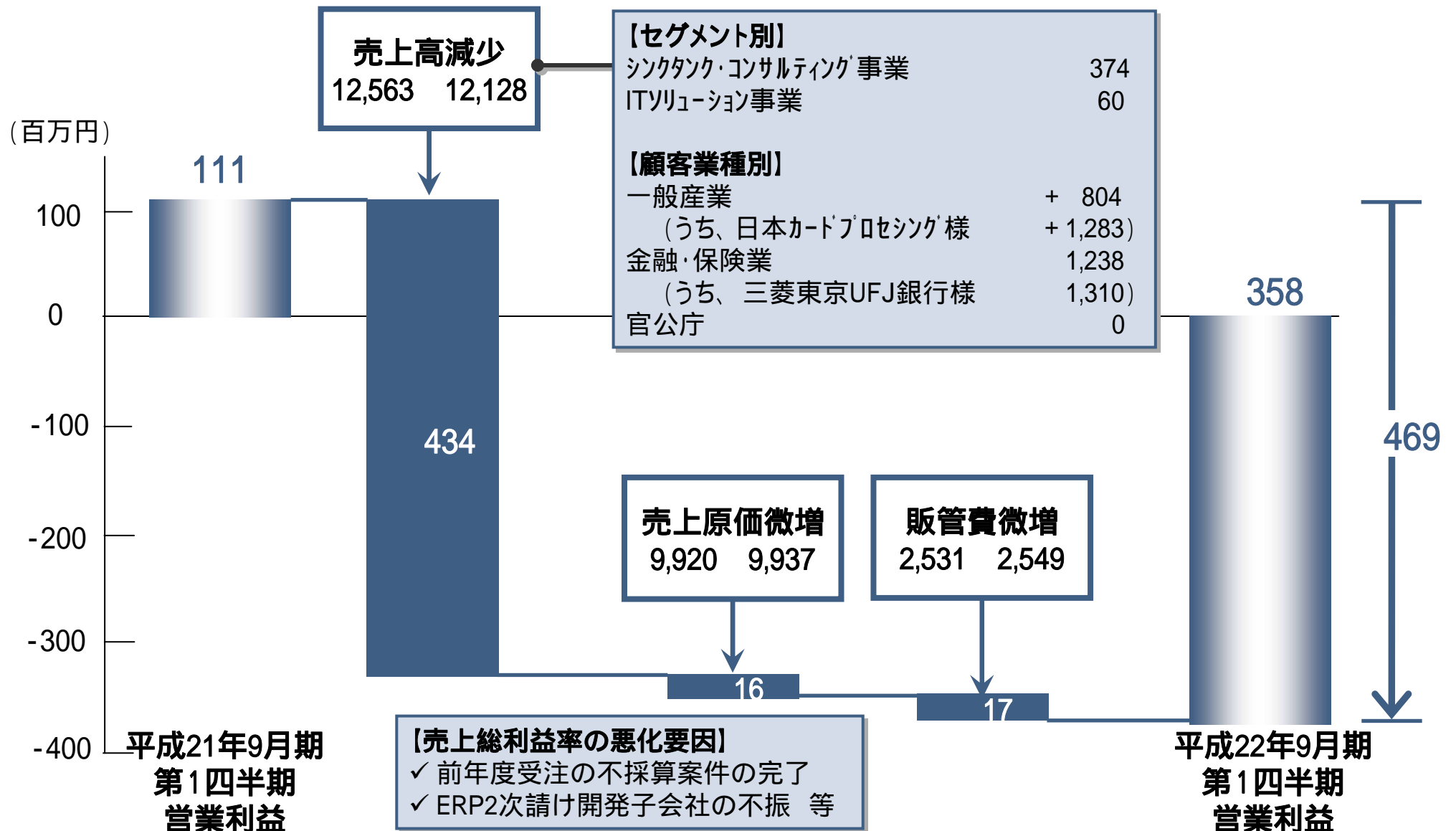
第1四半期連結決算ハイライト < 前年同期比 >

(百万円)

	平成21年9月期 1Q(10~12月)	平成22年9月期 1Q(10~12月)	増減額	増減率
売上高	12,563	12,128	434	3.5%
売上原価	9,920	9,937	16	0.2%
売上総利益	2,642	2,191	451	17.1%
販管費	2,531	2,549	17	0.7%
営業利益(損失)	111	358	469	-
営業利益率	0.9%	3.0%	3.8P	
経常利益(損失)	155	307	463	-
四半期純損失	188	392	203	-
1株当たり四半期純損失(円)*	12.22	23.88	11.66	-

*1株当たり四半期純損失は期中平均株式数により算出：平成21年9月期1Q 15,424,080株、平成22年9月期1Q 16,424,080株

営業利益の減少要因 < 前年同期比 >



平成22年9月期通期 連結業績予想 前回(11/9)予想から変更なし

通期売上高予想の8割をカバーする当期売上予定受注を確保済み

前回(11/9)予想から変更なく、平成21年9月期に対し増収・増益を予想

(百万円)

	平成21年9月期 実績	平成22年9月期 予想	前年度比 増減額	前年度比 増減率
売上高	73,481	75,000	1,518	2.1%
営業利益	5,444	5,490	45	0.8%
営業利益率	7.4%	7.3%	0.1P	
経常利益	5,573	5,620	46	0.8%
当期純利益	2,979	3,000	21	0.7%
1株当たり当期純利益(円)*	192.48	182.66	9.82	5.1%
1株当たり配当金(円)	30.00	(予定)30.00	-	-
連結配当性向	15.6%	(予定)16.4%	0.8P	

*1株当たり当期純利益は期中平均株式数により算出：平成21年9月期 15,478,875株、平成22年9月期 16,424,080株

将来の見通しに関する注意事項

この資料は、将来の見通しに関する記述を含んでいます。予想値を含めこれら将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた当社の判断によるものです。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、予測困難なリスクや不確実性を内包するものです。したがって、実際の業績等は、これら種々の要因によって見通しと異なる結果となることがあります。

当社は、将来の事象や新たな情報等を反映して、将来の見通しに関する記述を更新したり改訂したりする義務を負いません。

株式会社三菱総合研究所
広報・IR部 IR室

TEL	: 03-3277-0779
FAX	: 03-3277-0844
E-mail	: ir-info@mri.co.jp
URL	: http://www.mri.co.jp/